



増 企 企 号
平成19年 5月 8日

国土交通省道路局長 様

増毛町長 石 崎 大



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

このことについて、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお願ひします。

企画財政課 企画係 係長 坂 口

TEL 0164-53-1111 (226)

Email : sakaguchi.isao@town.mashike.hokkaido.jp

● 真に必要な道路整備として重視すべき点

国内の各地方と地域が均衡ある日常住民生活や経済活動を継続できるように人及び物の安全な流通に必要な道路整備と景観に配慮した整備を基本とすべき。

[北海道事情に対する意見]

1. 北海道における道路整備及び管理について、人口密度が全国最低の実情を考えた場合に道路整備の効率性や効果性を単純に本州等の大都市圏と比較することは、益々地方格差を広げる施策につながるものと判断する。北海道の実情を十分に考慮して限られた道路財源を効率的に運用し整備を進めていくべきである。
 - 高速公共交通機関の密度が低い北海道では、高速道路網の整備、ネットワーク化が重要であり、災害時や緊急輸送時に対処できる整備継続が必要である。
 - 高速道路網の整備計画の中で未整備、未着手区間の計画については、将来的には整備して欲しいが、整備に長期間を要する場合は最低限必要な効果を早期に得られるよう既存道路の一部線形改良や拡幅などの当面の対策を検討されたい。

2. 北海道内の高速道路（高規格道路を含む）、一般国道、主要道道、主要市町村道は、農水産物の流通や道民生活の向上、広域医療圏内の迅速な移動を確保するために必要不可欠なものとなっているが、自然災害や北海道の冬期間の厳しい気象条件がある中で安全、安心な利用を確保する整備が必要である。
 - 冬期間の安全通行を確保するための防雪柵、防風柵、道路照明灯の増設。
 - 主要幹線の冬期間除雪経費確保及び主要市町村道の除雪対策経費への支援。
 - 地吹雪など悪天候時に緊急避難が可能な駐車場の確保（道の駅の防災拠点化）
 - 安全な通行を確保するための防災事業や交通事故対策の整備促進

3. 道路施策
 - ① 道路の長寿化 ～ 北海道においては、冬期間の除雪作業もあり維持管理費用が嵩むため、長期間にわたる維持管理コストの削減のための道路構造の改善やメンテナンスの強化
 - ② 自然景観に溶け込む道路整備
シーニックバイウェイのルート指定が今後進むことが予想されることから自然景観等との調和を図った道路案内板や標識の整備を図る。